

## 岡山ESDプロジェクト参加事業報告(2)

環境カウンセラー 浅野浩一

### 1. 事業のねらい

産学及び一般の人々を対象に、環境から見た社会の仕組みを講師と受講生が共に学び、共生社会における自然界のメカニズム、共生文化・経済、環境社会のシステムを習得することによって、地球環境保全活動に取り組もうとする人材を育成することをねらいに、全4回(全4弾)の環境学習講座を開催します。

### 2. 第2弾 共生文化

共生文化をテーマに、一般市民を対象とした学習講座を、平成22年10月9日(土)の10時から12時の間で開催しました。参加者は大人13人、子ども9人の計22人で第2弾も多くの人々に集まって頂きました。第1弾に続き、成功できたのではないかと感じています。講師は、環境カウンセラーの三宅直先生(津山工業高等学校)と築谷淳志(環境学習センター アスエコ所属)で、それぞれの持ち味でご講義頂きました。三宅先生は、竹を材料に里山とは?里海とは?を参加していただいた皆様にお伝頂き、子ども達には「そうめんを入れる器」と「食べる容器」の竹細工を指導して頂きました。子ども達が竹細工をしている間に、築谷先生による家庭向けの「うちエコ診断」について、お父さんやお母さんにエコ家庭であるかどうかの「見える化」や「改善」の仕方について、お伝えして頂きました。正に共生に関わる将来ビジョンに繋がる2つの講義だったと思います。ちなみに、みんなで食べたそうめんは、質素ながら好評であったことは言うまでもありません。

#### 《学習講座の風景》



三宅先生の講義風景



築谷先生の講義風景



竹細工の作成風景(子どもたち)



そうめんを取り分ける風景

### 3. 第3弾は…

第3弾は、いよいよ事業者向け?となります。『環境と経済』をテーマに、盛り上げて行きたいと思いますので、ここから特に環境カウンセラーの多くの方々に参考となるのではないかと思います。是非参加を希望します。